

# F M告知放送システムの整備～コミュニティFMを活用した防災放送～（愛媛県宇和島市）

## 取組概要

### コミュニティFMを活用した防災放送

- ・FMがいや（放送事業者）のコミュニティFM放送76.9MHzに行政から割り込みし、マイク放送や、J-ALERT情報などを配信するシステムである。システムの端末設備として、防災ラジオの市内全世帯への配布や、屋外拡声子局の整備を全市的に行い、平成25年度の運用開始から、平成27年度にかけ段階的に整備を行った。
- ・一般ラジオ、カーラジオで聴取でき、災害時には臨時災害放送局への移行が可能である。

人口 79,639 人

担当 危機管理課

## 取組の効果

### 全市的な同報系の情報伝達手段を確立

- ・同報系防災行政無線のデジタル化と比較し、大幅なコスト削減を実現。
- ・緊急地震速報の自動放送、気象警報や火災発生、停電情報、振り込め詐欺の注意喚起等の情報伝達を実施している。



防災ラジオ

## 創意・工夫した点

### コストパフォーマンスに優れた防災放送設備

- ・防災ラジオの全世帯配布、コスト低減を実現
- ・市街地は1基で800メートル程度カバーできるホーンアレイスピーカーを採用し、郊外地は防災共用型の放送設備により、コスト低減を実現

## 他団体へのアドバイス

### 整備費用の検討に一石を投じる取り組み

- ・このシステム独自の特徴も備えているため、コストパフォーマンスのみならず、実運用上のメリットを感じ取ってください。



ホーンアレイスピーカー等